

No.	019	—	2001	事務事業名	非常備消防一般管理費						公的関与	2	
PLAN	課名	総務予防課		係名	消防団係		電話番号	089-964-5211		メールアドレス	soumu-yobou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	2 消防・救急体制の充実				
	事業の目的	日頃発生する火災や水害時、また、今後、起こりうる大規模災害時に消防団の迅速・的確な活動に繋げるため。					根拠法令等	消防力の整備指針、消防団の装備の基準					
	事業の手段	消防団の処遇改善や、訓練立案、適切な車両・資機材・蔵置所等の維持管理、個人装備の充実・強化を図ります。					掲載計画	東温市地域防災計画、国土強靱化地域計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		消防団車両・可搬ポンプ点検		現有数(車36台、可搬43台)		台	目標	79	79	79	79		
							実績	79	79				
		消防団研修、訓練の実施		訓練回数		回	目標	2	2	3	6		
							実績	0	3				
個人装備品貸与(手袋)		新規貸与数		双	目標	200	200	200	600				
					実績	200	0						
DO	活動内容	① 消防団車両・可搬ポンプの適切な点検実施				④	消防ホース購入						
		② 車両運用、資機材等の取扱い訓練				⑤							
		③ 消防団員へ個人装備品貸与(安全手袋 ※R3は救命胴衣)											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費			
	直接事業費			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		1,376 千円	1,439 千円	1,325 千円							
		一般財源		44,235 千円	43,932 千円	62,516 千円							
	計(A)		45,611 千円	45,371 千円	63,841 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費		2.748 人	17,049 千円	2.464 人	15,553 千円	2.500 人	15,780 千円					
	臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		62,660 千円		60,924 千円		79,621 千円							
一次評価者	消防団係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市民の生命・財産を災害から堅守するためには、車両・資機材の適切な維持管理、個人装備の充実強化が必要不可欠であると考えます。												
有効性	団保有の車両・資機材を適切に管理することや個人装備の充実化、反復訓練を実施することで迅速且つ的確な活動を行い市民が安全・安心に生活できるまちづくりに繋がります。												
達成度	計画的に各事業を継続し、消防力を維持することで、防火、防災力の向上が図れます。												
効率性	車輛等の適切な維持管理や個人装備品の貸与を管理表に基づき実施しているため、効率的に事業の遂行が実施できています。												
当面の課題	消防団の機能力を維持するため、車両・資機材の適正管理、充実化に努めているところですが、団員数が定数に満たない状態が継続しているため、新規団員の確保が必要となっています。												
改計画	ホームページや広報誌などを幅広く活用し、新規団員の確保に努めます。												
二次評価者	総務予防課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	消防団保有の車両・資機材を適正に管理することで、機能の維持を図ることができるため、今後も継続して、予算時から確実な計画を立て点検完了まで業務を遂行してください。 団員定数については、東温市の人口減少、高齢化を踏まえると厳しい状態であると思いますが、市民の安全・安心なまちづくりには消防団の力が不可欠であるため、SNS等なども活用し幅広く情報発信を行い団員確保に努めてください。												

No.	019	—	3022	事務事業名	火災予防普及啓発活動及び相談事務				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	------------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	総務予防課	係名	予防課予防係	電話番号	089-964-5213	メールアドレス	soumu-yobou@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	3 防火・防災意識の高揚と自主防災組織等の育成		
	事業の目的	事業所及び一般住宅に対する火災予防普及啓発を通して、安全安心なまちづくりにつなげるため。				根拠法令等	消防法第9条の2、東温市火災予防条例第29条の2 他				
	事業の手段	立入検査、SNS掲載、イベント等を通して、火災発生件数の減少を図ります。				掲載計画	なし				

PLAN	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標
		出火件数	各年度における火災発生件数	件	目標 0	0	0	0
					実績 8	8		
		火災予防普及啓発イベントの開催数	消防祭の開催数	回	目標 1	1	1	1
					実績 0	0		

DO	活動内容	① イベント等による火災予防の普及活動（新型コロナ感染予防に伴い未実施）	④				
		② 広報誌やホームページ等を活かした火災予防に係る啓発	⑤				
		③ 危険物安全週間中等における危険物施設の立入検査の実施					
	予算費目	会計	一般会計	費目名	消防	費	
	直接事業費		令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考	
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	215 千円	219 千円	221 千円		
	計(A)	215 千円	219 千円	221 千円			
人件費(B)	正職員工数・経費	0.152 人	943 千円	0.152 人	959 千円	0.152 人	959 千円
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円
全体事業費(A+B)		1,158 千円	1,178 千円	1,180 千円			

CHECK・ACTION	一次評価者	予防課予防係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	法律に基づく重要な消防業務であるため、継続的に実施する必要があります。												
	有効性	火災予防の普及啓発を通して事業所及び市民の防火意識を向上をさせ、火災発生及び被害の軽減を図る必要があります。												
	達成度	ここ数年、火災発生件数は横ばいであるため、これまで以上に、火災予防に係る普及啓発活動を実施し、市民の防火意識の向上を図ります。												
	効率性	SNSによる情報発信に併せて、立入検査や電話を通しての市民への直接指導における効率性は適当と考えます。												
	当面の課題	市民等の防火に対する意識低下を防ぐため、引き続き火災予防の普及活動を重点的に実施する必要があります。												

CHECK・ACTION	二次評価者	総務予防課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	給油取扱所におけるガソリン容器への詰替え販売に係る取扱いや、移動タンク貯蔵所からの荷下ろし時の事故防止の徹底など、様々な法令改正や通知に対し、立入検査を通して保安管理指導が実施できていると思います。 また、設置の義務化から10年が経過した住警器の交換・設置に係るSNS等での広報については、実施はできているものの、設置率は横ばいであるため、今後さらなる指導の実施を進めてください。 多くの来署者に直接指導ができる消防祭の実施にも期待しています。												